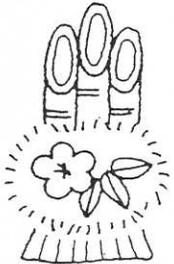




津久井 清の

新年明けましておめでとうございます

共育だより



発行 津久井 清と共育の会 ☎273-0136 鎌ヶ谷市佐津間2-6

津久井自宅 ☎047(444)5262(FAX 兼用)

http://www.linkclub.or.jp/~ktsukui/
e-mail: ktsukui@air.linkclub.or.jp



12月市議会は、11月29日～12月14日まで開催され、「仮称・文化センター工事契約」等4議案を可決しました。津久井議員は、「成年後見制度の充実」等を一般質問しました。ご一読頂ければ幸いです。

成年後見制度に市民の関心が高まる

鎌ヶ谷市議会議員 津久井 清

昨年11月5日、市社会福祉センターで開かれた「成年後見制度講演会」（市社会福祉協主催）には250名を超える市民が参加され、私が見ても大変な盛況でした。終了後のアンケート調査によれば、60歳以上の回答者が80%を占め、講演内容が良かったが86%と好評でした。

昨年4月市議会では私は「成年後見制度」について議会で初めて質問しましたが、質問後に多くの市民の方々から問い合わせを戴き、関心の高さを知らされました。現在、認知症高齢者は全国で3百万人近く、65歳以上の人口比では9・5%を占めています。鎌ヶ谷市内は1320人、全国的にも増加傾向は止まりません。こうした認知症高齢者の急増等によって、「成年後見人」の需要の増大と「成年後見人の養成」が緊急の課題となってきました。

11月8日、既に成年後見センターを立ち上げて積極的に取り組んでいる北海道小樽市（人口約十三万人）を議会会派（津久井・針貝議員）として、行政視察を行いました。（詳細は3面下段を「ご覧下さい」）

2010年にオープンした小樽成年後見センターは、2011年度の一年間で相談件数は439件、うち認知症高齢者は229件と過半数を占めています。

鎌ヶ谷市では昨年度、成年後見関連の相談件数は30件台に止まっています。

鎌ヶ谷市でも昨年から「権利擁護部会」を立ち上げて、成年後見制度への取り組みに着手し始めました。認知症高齢者が急増する中、今後は市民が相談し易く、安心して活用できる「成年後見センター」設立が必要となると思います。

市民の皆さまはいかがお考えでしょうか。皆さまの声をお寄せ下さい。



津久井清の 一般質問 12/7

(要旨)



① 成年後見制度の更なる充実を

質問(津久井議員) 認知症高齢者の増加と市民後見人の養成の必要性をどう考えていますか

答弁(健康福祉部長) 全国の認知症高齢者数は3百万人近くで65歳以上人口に占める割合は9・5%です。鎌ヶ谷市では1320人で、全体に増加傾向です。今後、成年後見人の需要が増大しその養成が必要になると考えます。

質問(津久井議員) 市として、成年後見センター設置の展望はどう考えますか。

答弁(健康福祉部長) 2013年度の地域包括支援センターでの成年後見人関係の相談件数は22件です。成年後見センターの設置については、今後の相談件数などの推移を注視しながら検討して参ります。

② 市施設の相互利用の促進を

質問(津久井議員) 周辺市で船橋・柏・

松戸市では市図書館の貸出上限冊数で当該市民と他市民で格差はない。鎌ヶ谷・白井・市川市では格差があります。文化面の広域行政推進のためにも鎌ヶ谷市が卒先して格差是正を進めたいかがですか。

答弁(生涯学習部長) 貸し出し冊数増加により当該市民へのサービス低下が心配されます。今後、図書館協議会で検討します。

質問(津久井議員) 来春に市文化ホールがオープンしますが、施設の市内外相互利用の促進の為に利用料金に格差を設けない等の検討を進めてほしい。

答弁(生涯学習部長) 広域行政を促進させる為に公共施設の相互利用について検討して参ります。



鎌ヶ谷市立図書館

③ 放射能対策とPPS電力拡大

質問(津久井議員) チェルノブイリ原発事故では、事故5年後に甲状腺ガンが6千人の子供に発症したという。東葛ホトスポットの当市も甲状腺検査を行ってほしい。

答弁(健康福祉部長) 子供の甲状腺検査は近隣市の状況も見ながら検討します。今後も注視しながら対策に取り組みます。

質問(津久井議員) 今PPS電力は市庁舎で活用しているが、更に拡大してほしい。

答弁(参事) PPS電力会社の供給力を見ながら積極的導入に向け検討します。

質問を終えて

(津久井記)

① 4月議会での私の質問以降、市当局は「権利擁護部会」を立ち上げて取り組みを進めており評価します。成年後見制度に市民の関心が高い事も具体的に訴えました。

② 市民から「隣接市は互いに壁を低くして相互協力を」の声に応えての質問です。特に図書館関係は壁が高い市と低い市が半々、鎌ヶ谷市は前者なのが残念です。

③ 放射能による内部被爆への先手を打った対策が欲しい。他市の様子見に止まる。今春の鎌ヶ谷市のPPS電力の導入は先手を打って大きく評価されました。

センター来年4月にオープンへ

仮称「市文化センター」の完成が当初予定の本年1月から来年4月オープンに延期されることになりました。これはホールの壁を厚くして遮音性を高める骨組みの強化工事などが必要となったためです。

かまがや
市民ニュース

客席数は当初の予定から車いす2席・親子室8席が増席され、合計540席となりました。
工事契約金額は9億825万円、工期は2012年10月～2014年3月頃となっています。

今回の文化センター建設については、昨年春に旧ヨーカ堂が建て替えを計画、市もチャンスと見て市文化センター併設の交渉に入りました。

その為に「市民参加で建設計画を」の面で不十分との声も市民から聞かれました。

市当局は、市民要望の受付窓口を開設、市内の団体や市民から39件、延べ2百項目に上る要望を受付、可能な範囲で計画に取り入れたとしています。

市内スポーツ施設続々と拡充へ

鎌ヶ谷市は「生涯スポーツ宣言都市」を宣していますが、実情はスポーツ施設の充実は十分ではありませんでした。

例えば津久井議員は「スポーツ施設充実に迫って過去7回も一般質問しています。所が最近、念願が叶い次々とスポーツ施設の新設・拡充が実現しようとしています。

①弓道場・アーチェリー場

旧南部小プール跡地に弓道場（長さ28メートル）・アーチェリー場（長さ50メートル）の新設が約68百万円の予算で2014年度に建設が予定されています。

②テニスコート一面の増設

市制記念公園の3面のコートに加え新たに一面のコートが増設され、コートも全天候型に改良されます。約55百万円の予算で平成2013年度に建設の予定です。

③市トレーニングセンターの移設

市トレーニングセンターが、2013年度に市民体育館に移設運営され予定です。

☆これらの建設の背景には、市民や議会の強い要望と共に市財政の改善があります。

視察報告“小樽市成年後見制度”

小樽市は人口約13万人・高齢化率は30%台です。認知症高齢者や障がい者が安心して生活できるよう2010年に「小樽成年後見センター」を発足させました。

同センターは市内中心部の空店舗を活用、一步入ると明るい雰囲気的印象的でした。

センター職員は常勤者が4名・非常勤1名で構成、年間人件費は1826万円、人口約11万人の鎌ヶ谷市も可能な範囲です。

設立には、小樽社会福祉協議会が事業主体となりました。理由を聞くと、地域の社会福祉の要としての重要性和裁判所との関係で公的な信頼性・継続性を念頭に置いたからとのことです。確かに、認知症者の金銭も扱う後見人は裁判所等の厳しい監督下であり、信頼性は極めて大切な要素です。

さて、年間相談件数439件うち認知症は229件。鎌ヶ谷市は今、年間20数件の相談数だが、成年後見センターが出来れば相談件数は数百件に上ると推測されます。今後の鎌ヶ谷市に役に立つ視察でした。

詳しい視察報告差し上げます。希望者↓津久井へ

厚生年金の不正変更を正す！ 藤 勝（鎌ヶ谷在住）

以前、新聞紙上に社会保険庁の係員が、自身の保険料の回収実績を揚げるため、担当企業の社員の給与を勝手に下げていたという記事がありました。私に日本年金機構より「標準報酬月額」が送付されて内容を検討した時、初めて私の給与額に不正変更が見つかりました。

このような事をされた人は、何十万人、何百万人も居ると言われております。

すぐに日本年金機構へ連絡。すると第三者委員会から証明するものを提出しろという。曰く、給与明細書・給与振り込み銀行のコピーなど二十数年前のそんなものある訳が無い。証明物が無いと言うと「それでは認める事はできません」という。

その後も電話連絡し文書を何度も送付し、他の資料ではどうかと食い下がりました。暫くして市役所の給与の年度総額の記入してある書類を発見、これでどうだと提出するも年度が違うと却下。だが第三者委員会が市税務課へ問い合わせるも、「5年以上前の資料無し」と回答。



(年金手帳)

このままでは認められる状態では無いと思い、津久井市議に連絡し事情を説明し力を貸して戴きたいと依頼しました。津久井市議はいろいろと内部に働きかけて戴き、古い資料を見つけてくれました。その結果、第三者委員会も納得し、正しい給与に訂正する事ができました。津久井市議に感謝すると共に、不正には泣き寝入りせずに毅然と正していく事が大切だと思いました。

☆12月市議会…議会報告会

1月2日（日） 13時半～

市まなびいプラザ3階会議室

報告：①津久井市議の議会報告

②成年後見制度の今…専門家から報告

※鎌ヶ谷市内の最新情報が判ります。

皆さま、ぜひ一度ご参加ください！

○弁護士無料法律相談

1月26日（土） 2月23日（土） 3月30日（土） 13時

要予約：444・5262（津久井）へ

○放射線対策と原発（対談）

1月19日（土） 19時～柏市民文化ホール

講師…小林泰彦VS小出裕章（500円）

○小出裕章講演会

2月24日（日） 18時半～船橋勤労センター

講師…小出裕章（券千円↓津久井へ）

【編集後記】

本紙は市内の様々な活動を紹介し、レポート形式で編集・発行しております。

皆さまからの感想やご意見をお待ちしています。又、本紙の配布ボランティア

さんも募集中です。本紙の題字下記載の津久井迄ご連絡ください。（T）

